人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者ま で直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料 (例:血液など) や診療情報(例:カルテの情報など) をこの研究に使ってほし くないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さ 61°

≪試料・情報 | ●研究の名称

の利用目的及 | び利用方法≫

医学生・若手医師の医学教育に潜むジェンダー・バイアスの 認識:フォーカスグループインタビューを用いた質的研究

●研究の対象

2023 年~2024 年の間に本研究のインタビューを受けら れた方

●研究の目的

2015年の国連サミットにおいて決議された持続可能な開発 目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) のうち、 ジェンダー平等の実現も 17 あるゴールのうちの一つです。 日本においても男女間の賃金格差、働き方等において男女の 格差がみられており、ジェンダー平等を実現することが喫緊 の課題です。また、医師の性別による働き方の選択、キャリ ア形成において、女性医師の方が制限を受けている実態があ り、医学界においてもジェンダー平等にむけてクリアすべき 課題は大きいのが現状です。

このような現在医学界が抱えている男女格差を少なくする ためには、ジェンダー・バイアスに着目し、これらを少なく していく取り組みが必要です。

本研究は日本の医学教育にどのようなジェンダー・バイ アスが存在しているのか、またそれらがどのように医学生・ 医師に影響を与えているのか、について明らかにし、医学教 育に潜むジェンダー・バイアスとその影響について把握する ことを目的としています。この目的を達成することで、医学 部教員や指導医が医学教育に潜むジェンダー・バイアスにつ いての知識を深め、教育者自身のバイアスの存在に気づく教 育プログラムの開発への第一歩としたいと考えています。

●研究の期間

研究機関の長による実施許可日から 2027 年3月まで

	●利用又は提供を開始する予定日研究機関の長による実施許可日 ●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供については、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態 で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任 者・研究分担者が保管・管理します。
≪利用し、又 は提供する試 料・情報の項 目≫	●研究に使用する試料・情報 録音した音声データを文字起こしし、筆記データに転換した 文字データ
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関: 浜松医科大学 地域家庭医療学講座 井上真智子 共同研究機関: 椙山女学園大学 加藤容子 Centre for Health Services and Policy Research The University of British Columbia 神廣憲記
≪外国にある 者に対する試料・情報の提供≫	カナダに所在する The University of British Columbia に 試料・情報を提供します。カナダにおける個人情報の保護に 関する制度に関する情報については、以下をご参照ください。 URL: https://laws-lois.justice.gc.ca/eng/acts/P-21/ また、The University of British Columbia が講ずる個人情報の保護のための措置については、以下をご参照ください。 URL: https://ethics.gc.ca/eng/policy-politique_tcps2- eptc2_2022.html
≪試料・情報 の管理につい て責任を有す	国立大学法人浜松医科大学

る者の氏名又 は名称≫	
≪試料・情報 の利用又は他 の研究機関へ の提供の停止 (受付方法含 む)≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示 ≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ 先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名: 地域家庭医療学講座 担当者: 松井智子 TEL: 053-435-2416 E-mail: fammed@hama-med.ac.jp